セミネール通信

復刊第４号　　２０１２年４月発行

公開セミネール『治療技法論』ラカン理論に基づく治療技法の実際

●日時：2012年 4月14日（土） 13:30〜16:30(開場時間も13:30になります)
●会場 :日仏会館（東京・渋谷区恵比寿3-9-25）509号室
●講師：藤田博史（精神分析医）
●第4講：「理論と技法の関係、神経症の治療技法」
●聴講料：1,000円
●ご予約・お問い合せはユーロクリニーク文化部まで
（tel：042-308-7637　　E-mail：ys@euroclinique.com）

☆セミネールの受講者には『受講証』を発行します。
詳しくはこちらをご覧ください。

（右上の写真は南仏・サン・ジャン・キャプ・フェラのエフルシ・ド・ロートシルト邸のバラの庭園）

マップをクリックすると拡大表示
することができます。

日仏会館の場所は、恵比寿駅東口から、「動く歩道」経由で
恵比寿ガーデンプレイス方面、徒歩10分

目次

2012年4月　復刊第4号

セミネール断章　2012年3月の記録より

公開セミネール「治療技法論」シリーズの
「セミネール断章」第3回。
今回のテーマは「フロイトの治療技法とラカンの治療技法の相違点」
記事はこちらからどうぞ。

（写真はフランス・パリ風景）

タイムマシンにおねがい　第1回

連載第0回に続く第1回は
人形愛のセミネールの始まった頃の
雰囲気をお伝えします。

記事はこちらからどうぞ。

（写真は南仏・サン・ジャン・キャプ・フェラのエフルシ・ド・ロートシルト邸のバラの庭園）

編集後記

気候もようやく春めいてまいりましたが
皆様いかがお過ごしでいらっしゃいますか。
『セミネール通信』復刊第４号は
いかがでしたでしょうか。

「セミネール断章」は3月24日に開催された講義が
テープ起こしも含めてわずか２週間で原稿になりました。
これもWebメールマガジンならではの早業です。
今回は「タイムマシンにおねがい」の第1回、数字は１ですが
第0回に続く２回目になります。
かわりに今回は「テクスト効果」が一回休みになりますが、
「タイムマシンにおねがい」の別館に「テクスト効果」著者の
10年前の原稿が、資料として再録されていますので、興味のある方は
「タイムマシンにおねがい」から入って、ご覧になってみてください。
これからも引き続き「セミネール通信」を、どうぞよろしくお願いいたします。

（写真はフランス・パリ風景）

PAGE TOP

==========
精神分析医　藤田博史による
公開セミネールの予告と記録
SEMINAIRE OUVERT PERMANENT
avril 2012
『セミネール通信』Webマガジン版
2012年4月発行　「セミネール通信　復刊第4号　2012年4月号」
発行 ユーロクリニーク文化部　EUROCLINIQUE Division Culturelle
編集 ユーロクリニーク文化部　榊山裕子
Tel:042-308-7637　　E-mail: ys@euroclinique.com
==========

Copyright 2011-2012 EURLCLINIQUE Division Culturelle. All Rights Reserved.